

朝日町教育委員会 8 月定例会会議録

1 日 時

令和元年 8 月 27 日（火）午前 9 時 30 分から午前 11 時 20 分まで

2 場 所

朝日町エコミュージアムコアセンター「創遊館」会議室

3 出席委員

教 育 長	小 林 道 和（以下「教育長」という。）	
1 番 委 員	五十嵐 義 一（以下「議長」という。）	職務代理者
2 番 委 員	井 上 幸 弘（以下「2 番委員」という。）	
3 番 委 員	村 山 千 鶴（以下「3 番委員」という。）	
4 番 委 員	橋 間 博 美（以下「4 番委員」という。）	

4 職務のため出席した者の職氏名

教育文化課長	阿 部 正 文（以下「課長」という。）	
主 幹	田 中 靖 士（以下「主幹」という。）	
主査兼生涯学習統括係長	伊 藤 雅 樹（以下「主査」という。）	書記
学校教育係長	安 藤 正 人（以下「学校教育係長」という。）	
生涯学習係長	本 間 真 紀（以下「生涯学習係長」という。）	

5 会 議

① 開 会

課長より、開会宣言

② あいさつ

教育長より、あいさつ

③ 会議録署名委員指名

課長より、2 番委員を指名したい旨を諮り委員全員が了承

④ 前回の会議録確認

議長より、7 月定例会会議録について質疑の有無を確認し、委員に諮り、全委員が異議なく承認

⑤ 教育長委任事項報告

教育長 - 日程的な事項及び当面の日程について報告

議 長 - 教育長の委任事項の報告について質疑の有無を確認（質疑なし）

⑥ 報告事項

- 課 長 - 令和元年度9月補正予算の概要について報告
- 議 長 - 報告について質疑・意見の有無を確認（質疑なし）
- 各係長 - 各種大会の結果について、第22回山形県ジュニア駅伝競走大会及び第44回蔵王坊平クロスカントリー大会並びに中学校総合体育大会の県大会・東北大会、それぞれの結果について報告
- 議 長 - 報告について質疑・意見の有無を確認（質疑なし）
- 課 長 - 工事等の発注状況について報告
- 議 長 - 報告について質疑・意見の有無を確認（質疑なし）
- 主 幹 - 令和元年度全国学力・学習状況調査の結果について報告
- 議 長 - 報告について質疑・意見の有無を確認
- 教育長 - 各学校においても学力の不足している点をチェックし、素早くアクションにつなげていく必要がある
- 主 幹 - 県では、小学校5・6年生及び中学校2・3年生についてアクションプランを作成することになっているが、当町では、全学年においてアクションプランを作成し、学力向上を目指していく旨を補足して説明
- 2番委員 - 算数等は学年が進むにつれて難しくなると思うが、特にどの段階で児童の理解度は低くなるのか質問
- 主 幹 - 現状について、鬼門となる段階ごとに説明

⑦ 附議事件

- 議 長 - 議第12号 令和元年度朝日町教育委員会事務事業点検・評価（平成30年度分）について説明を求めた
- 課 長 - 議案書及び報告書並びに今後の日程について説明
- 2番委員 - 事業のマンネリとスリム化について、メリハリをつけながら拡充あるいは大胆な改善、事業廃止という外部評価委員の意見は、とても参考となり、また、自己評価により各事業とも課題等がきちんと整理されていると思う
- 課 長 - 今後は、外部評価委員の視点を踏まえて自己評価しながら、さらに事業の継続・改善・廃止について見定めていきたい
- 4番委員 - ボランティア等の協力を得た事業展開が重要ではないか
- 課 長 - 協働のまちづくりを推進しているものの、まだまだ行政主導の部分が多いことから、協働できる方策を考えていきたい
- 4番委員 - 教育研究所費において、会議等が増えている原因となる喫緊の課題とはどのようなものか質問
- 主 幹 - 学習指導要領改訂等の現状について説明
- 議 長 - 質疑の有無を確認し、質疑が無い上で表決について諮り、原案のとおり可決

⑧ 協議事項

課 長 - 令和元年度教育委員会 9 月定例会の日程について、日時及び会場の決定について協議を求めた

議 長 - 委員各位に意見を求め調整の結果、9 月 19 日木曜日の午前 9 時 30 分に朝日町役場 3 階 第 2 会議室を会場に開会することを決定

⑨ その他

議 長 - 委員各位に、その他の質疑及び意見等の有無を確認、次に教育委員会事務局に、その他の説明及び協議事項等の有無を確認、出席者から質疑及び意見並びにその他協議事項が無い旨を確認

⑩ 閉 会

課長より、閉会宣言、午前 11 時 20 分に 8 月定例会の会議を閉会

会議録署名委員 井 上 幸 弘

教 育 長 小 林 道 和

調 製 職 員 伊 藤 雅 樹